

平成27年度就職援護フェア開催 「大いに盛り上がる！就職援護フェア」

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 松田辰雄 1等海佐）は、平成28年2月16日（火）及び17日（水）の2日間、久里浜駐屯地において「平成27年度就職援護フェア」を開催した。

これは神奈川県所在駐屯地等所屬及び神奈川県で再就職希望の自衛官を対象に、再就職支援の状況及び再就職に必要な知識を付与し、就職の援助についての重要性を再認識させ、指揮官等の就職指導並びに退職予定自衛官の意識改革を図ることを目的としたもので、神奈川地本主催で実施した。

「業種説明コーナー」は、36社の企業が参加しブース形式で業種説明等を実施した。企業の話を通じて直接聞けるため、各ブースとも盛況で多くの自衛官が真剣に話を聞いていた。

「展示コーナー」では、求人票・自衛隊OBの就業状況等をパネル紹介すると併せ、(株)コナカによる「スーツ着こなし・ビジネスマナー講座」を開催、若い自衛官が殺到していた。

「就職・ライフプラン相談コーナー」では、自衛隊援護協会東京支部神奈川県担当主幹、同支部進路相談員、(株)パソナ神奈川県任期制担当アドバイザー及びジブラルタ生命により、今後の就職活動や人生設計等に関する個別相談を実施した。

フェアに参加した自衛官からは、「再就職の準備はどうすれば良い?」、「資格を活かせる職場は?」等の様々な質問や、「直接企業の人から話を聞けて良かった」、「もっと企業の数を増やしてほしい」等、今後の人生設計基盤となる再就職先を積極的に切り開こうとする姿勢が見られ、2日間で延べ約200名の陸上及び海上自衛官が来場して大盛況のうちを終了した。

神奈川地本は、「今後も、部隊と企業の密接な協力関係を保ちながら、就職援護フェア等を通じて、引き続き就職の援助に対する意識の向上及び意識改革を図っていきたく」ことを目指す。



業種説明コーナー

神奈川県防衛協会厚木基地研修



自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 松田辰雄 1等海佐）は、2月17日（水）、海上自衛隊厚木基地において、神奈川県防衛協会の部隊研修を支援した。

参加者は、海上自衛隊の航空機（P-1）機内や第4整備補給隊を見学し、多様な任務を遂行するための専門知識や技量を有して真摯に業務に取り組む隊員たちの姿に触れるとともに、基地資料室において、第4航空群司令部広報室長から厚木基地の歴史や貴重な展示資料について懇切丁寧な説明を受けた。

参加者の口々から「毎年、自衛隊の部隊研修には参加するたびに新たな感銘を受ける」「非常に有意義な時間であった」という声が聞かれた。

神奈川県防衛協会、自衛隊の諸活動に対する更なる理解を得るために、神奈川県内の各協力団体と連携し、諸支援を実施していきたいとしている。